



大分合同新聞
ワークシート

大分合同新聞
2024年
4月9日(火)
朝刊 1面

年 組 氏名

職員給料全国上回る

23県年度 17市町、平均超え

大分県は2023年度の県内18市町村の職員給与（一般行政職）に関する調査結果をまとめた。国家公務員の給料を100とした場合の水準を示すラスパイルス指数は県内平均100.2で、全国平均を1.4割上回った。全国で4番目に低い姫島村を除き、17市町が全国の市・町村別平均より高かった。

都道府県などを含めた全国平均は98.8（前年度98.9）、市平均は98.6（同98.7）、町村平均は96.3（同96.3）。

県内平均は前年度から0.1割上昇。市平均は100.3（同100.3）、町村平均は98.4（同97.9）だった。市町村別は▽大分市 100.8▽豊後高田、由布、日出の各市町 100.4▽日田市 100.3▽臼杵市、玖珠町 0.3（同100.3）、町が100を超えた。10市はラスパイルス指数が全国平均より高い要因の一つとして、一般的に7級制より最も高月給が高くなる8級制の給料表を県内3市が採用し

〔問①〕「ラスパイルス指数」とは何ですか。

〔問②〕大分県市町村振興課は「給与水準や定員の適正管理が重要」としていますが、なぜですか。

〔問③〕ラスパイルス指数の高いことについてのあなたの考えは？理由は？

2023年度 県内市町村ラスパイルス指数

市町村名	指数	前年比
大分市	100.8	0.3
別府市	99.6	▲0.2
中津市	100.1	▲0.8
日田市	100.3	0.5
佐伯市	100.1	▲0.2
臼杵市	100.2	▲0.1
津久見市	99.1	▲0.2
竹田市	99.5	0.0
豊後高田市	100.4	▲0.1
杵築市	99.3	1.3
宇佐市	100.0	0.3
豊後大野市	99.9	0.0
由布市	100.4	▲0.1
国東市	99.8	▲0.8
姫島村	81.9	0.7
日出町	100.4	2.5
九重町	99.6	▲0.1
玖珠町	100.2	▲0.2
県内平均	100.2	0.1
全国平均	98.8	▲0.1
大分県	99.3	0.0

※県まとめ。指数は2023年4月1日時点。▲はマイナス（ラスパイルス指数・国家公務員を100とした場合の給料水準）

ていることなどを挙げた。大分市は独自の9級制を導入している。

県内平均が前年度から上がったのは、国東市、九重町、姫島村を除く14市町が、国に準じた給料表から県の給料表に切り替えたことが一因。県人事委員会勧告に

基づいて国より0.16%高くなった。日出町が給料カッターをやめ、大分、宇佐両市がカッターを緩和したのも要因という。

県のラスパイルス指数は前年度と同じ99.3。全国の都道府県平均99.6を下回り、都道府県別では30位だった。

県市町村振興課は「限られた財源で住民サービスを提供するには、給与水準や定員の適正管理が重要。国などとのバランス、社会情勢を考慮した制度となるよう、引き続き市町村に助言する」と話した。（江藤嘉寿）